

学校関係者評価報告書

1. 場 所 第二愛隣こども園
2. 参加者 園長、評価委員（6名） 計7名

今年度も6名の評価委員を選任し、評価委員会開催しました。園長先生による園内の案内や、教職員の昨年度の自己評価を見て頂きました。

『評価委員を務めての感想』

- ト 先生方の自己評価を読ませていただき、一人ひとりの先生方の気持ちが詰まっている書類だと感じました。子ども達の為にやってあげたいことが山ほどあり、その中から学年・クラスに適していることは何か考えてくれていたこと、その活動を行うにあたり、事前の準備や注意事項が山ほどあったこと、そして…実際に行ってみて気づいた反省点を次に活かしていること…。そういった過程一つ一つがみえてきて、先生方の偉大さを感じました。クラスの様子をはじめ、子ども一人ひとりの様子まで細かく気にかけて先生方の中で共有してくれていたことに安心感・信頼感を感じました。
- ト 保護者と先生がもっと身近にコミュニケーションがとれると嬉しいです。子どもの些細な変化などに気になる事が先生と話せたら安心に繋がると思います。「電話するほどではないけど・・・。」という保護者の声はよく耳にするので、毎日とはいかなくても時々 在園児向けの園庭開放をする等、先生と話が気軽にできる機会があると嬉しいです。
- ト フェスティバルなどの行事を復活させて頂きたいです。参観も屋外の体育参観だけでなく、保育室での制作活動など「椅子にきちんと座っているのかな…」「手をあげて発言できるのかな…」といった、小学校へ向けた目標も保護者としては早めに見つけていきたいです。
- ト 毎回行われる、園内見学では、普段なかなか見る事のできない子ども達の何気ない園での日常を見る事ができて、嬉しかったです。
- ト まず何より、先生方への感謝の気持ちを改めて感じた1年でした。毎回、委員会の日は本当に濃い時間を過ごす事ができました。他の委員の意見を聞くことで、色々な気づきもあり、園長先生のお話はどれも香味深く、あっという間に時間が過ぎてしまいました。
- ト 園長先生との行事後の振り返りでも、子ども達が行事を通し、大きく成長していることを感じました。また、その行事を成功させるために、先生方がたくさん努力をなさっていることを知ることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ト 普段、何気なく思っていた小さな事でも、園長先生がしっかり受け止めてくれて、改善するために積極的に動いてくれる姿に胸をうたれました。
- ト 他の委員の方と意見を交換する事により、違う考え方や方法を知ることができ、今後の育児に取り入れていこうと思いました。
- ト 可能な範囲で良いので、園や先生方の頑張りをオープンに周知できたら、安心や信頼もさらに増すと思います。子ども達の笑顔を守るため、安全第一で引き続き宜しくお願いします。

この意見をしっかりと受け止め、職員一同で話し合い、より良い園運営に努めていきたいと思えます。